



## 【はじめに】

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。本調査票の記入に際しては、次の点に留意してください。

- 貸借対照表や事業経費（製造原価、販売費及び一般管理費）に係る勘定科目の記入欄は、貴法人が採用する勘定科目と異なる場合があります。
- 事業経費に係る記入は、農業のみの金額となります。

## ○ 必ず記入しなければならない項目

区 分	説 明	対応ページ
【1】現況（共通項目）	認定農業者の有無、決算期、設立年次等について記入してください。	3
【2】貸借対照表	資産や負債の状況について記入してください。	4、5
【3】投資と資金調達状況	農業に係る投資や資金調達の状況について記入してください。	6
【4】損益計算書	農業以外も含めた全ての事業収支の状況について記入してください。	7
【5】事業経費	農業に係る経費の状況について記入してください。	8、9
【6】給与の状況	役員、雇用者への給与の状況について記入してください。	10
【7】土地面積	経営する土地面積の状況について記入してください。	10
【8】主要農業固定資産の状況	農業固定資産の保有状況について記入してください。	11
【9】生産概況及び農畜産物収入	農畜産物の生産概況と販売収入について記入してください。	12～15
【10】農作業受託収入等	農作業受託収入等、作業面積を記入してください。	16、17
【11】制度受取金・積立金等	国からの制度受取金等に係る状況等について記入してください。	18、19
【12】労働の概要	事業に従事した人数や労働時間に係る状況について記入してください。	20、21

## 1 「【5】事業経費」の記入に際しての留意点

- (1) 「事業経費」の勘定科目は、農業法人協会が定める「農業の会計に関する指針」（平成26年5月制定）及びその参考資料の「標準的勘定科目一覧」を基準に設定しています。
- (2) しかしながら、法人の採用する勘定科目は、各法人ごとに異なるものであるため、貴法人の勘定科目の名称と相違がある場合には、勘定科目の説明欄を参照してください。
- (3) なお、「事業経費」の項目には、農業事業に係る経費の金額（又は事業経費全体に占める農業の割合）を記入してください。

## 2 農業生産関連事業がある場合

農業以外に、関連した事業（農産加工、観光農園、貸し農園、農家民宿、農家レストランなど）を行っている場合には、「【13】農業生産関連事業収支」（22、23ページ）に記入してください。

### 《農業生産関連事業とは》

農業生産関連事業は、農業以外の次に当てはまる事業をいいます。

ただし、これらの事業活動が別法人によって営まれる場合には、記入する必要はありません。

区 分	説 明
農 産 加 工	<ul style="list-style-type: none"> <li>①自家で生産した原材料を用いている、②工場、作業場を設けている（委託生産・販売（OEM）を含む）、③農産加工専従の従事者がいる、の3要件を満たす事業をいいます。</li> <li>生産された加工品を自家消費にのみ用いる場合は該当しません。</li> </ul>
観 光 農 園	<ul style="list-style-type: none"> <li>自家で生産した農産物について、観光客等を対象に、ほ場において収穫等の一部の農作業を体験させて代金を得ている事業をいいます。</li> </ul>
貸 し 農 園	<ul style="list-style-type: none"> <li>農地を、第三者を経由せず、農園利用方式等により農家以外の者に貸し付け、その利用料金を得ている事業をいいます。</li> <li>なお、自己所有の農地を他の農家に貸し付けて収入を得ている場合や、市町村や農協など第三者に貸与している場合は該当しません。</li> </ul>
農 家 民 宿	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅館業法に基づき、旅館等の許可を得て、観光客等を宿泊させ、自ら生産した農産物や地域の食材を調理し、料理を提供して代金を得ている事業をいいます。</li> </ul>
農 家 レ ス ト ラ ン	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品衛生法に基づき、飲食店営業又は喫茶店営業の許可を得て、自ら生産した農産物や地域の食材を用い、飲食を提供して代金を得ている事業をいいます。</li> </ul>
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記以外の農業生産関連事業をいいます。</li> </ul>

それでは、次の「【1】現況（共通項目）」から記入してください。

### 【1】現況（共通項目）

次の1～10について、当該決算期間中の状況を記入してください。

1	家族による経営である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	認定農業者である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	決算期間の期末月		月
4	農業研修生の受け入れがある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5	法人化した年次（西暦）		年
6	経営主	性別	<input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
7		年齢	歳

1で「いいえ」の方は、右の設問にもお答えください。

8	集落営農である	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
---	---------	-----------------------	-----------------------

4で「はい」の方は、右の設問にもお答えください。

	農業研修生	人数（人）
9	外国人技能実習生	
10	日本人研修生	

「集落営農」とは、集落を単位として農業生産過程における一部又は全部についての共同化・統一化に関する合意の下に実施される営農をいいます。

## 【2】貸借対照表

- 1 資産の状況について、貸借対照表を参照して、金額を記入してください。  
また、固定資産は、記入した金額に対する農業の割合を記入してください。

### (1) 資産計

勘定科目	説明	金額（円）			
		億	万	千	百
資産計	資産の合計（流動資産と固定資産の合計）				

### (2) 流動資産

勘定科目	説明	金額（円）			
		億	万	千	百
流動資産合計	流動資産の合計				
現金・預貯金	現金、当座預金、普通預金、定期預金				
売掛金	農産物販売金額の未収金等、通常取引による営業上の未収金				
有価証券	国債、地方債、株券				
棚卸資産	農産物、半製品、仕掛品、貯蔵品、資材				
うち農産物	農産物				
その他	上記以外の流動資産				

固定資産については、それぞれの項目について、記入した金額のうち農業に該当する割合を記入してください。

### (3) 固定資産

勘定科目	説明	金額（円）				農業割合（%）
		億	万	千	百	
固定資産合計	固定資産額の合計					
有形固定資産	有形固定資産の合計					
動物・植物	乳牛、繁殖牛、繁殖豚、果樹、茶、桑					
自動車・農機具	自動車、トラクター、乾燥機、もみすり機					
建物・構築物	建物、施設、畜舎					
土地	農地、付属施設					
その他	建設仮勘定、育成仮勘定、工具器具備品					
無形固定資産	電話加入権、地上権、借地権					
投資等	農協出資金、長期前払金、長期貸付金、投資証券、補償金					

### (4) 繰延資産

勘定科目	説明	金額（円）			
		億	万	千	百
繰延資産	創立費、開業費など（固定資産に整理している場合は、その金額を記入。）				

2 負債及び純資産の状況について、貸借対照表を参照して、金額を記入してください。

また、負債計は、記入した金額に対する農業の割合を記入してください。

(1) 負債計

勘定科目	説明	金額（円）				農業割合（%）
		億	万	千	百	
負債計	負債の合計（流動負債と固定負債の合計）					

(2) 流動負債

勘定科目	説明	金額（円）			
		億	万	千	百
流動負債	流動負債の合計				
買掛金・未払金	原材料等の購入代金等の未払金の合計				
短期借入金	返済期限が1年以内の借入金				
その他	上記以外の金額				

(3) 固定負債

勘定科目	説明	金額（円）			
		億	万	千	百
固定負債	固定負債の合計				
長期借入金	返済期限が1年を超える借入金				
その他	長期借入金以外の固定負債				

(4) 純資産

勘定科目	説明	金額（円）			
		億	万	千	百
純資産	資産計－負債計の金額				
資本金・出資金	資本金、出資金				
資本剰余金	資本準備金、資本金額減少差額、資本準備金取崩額				
利益剰余金	利益準備金、繰越利益剰余金、農業経営基盤強化準備金の積立金				
その他	上記以外の純資産				

### 【3】投資と資金調達の状況

- 1 経営する事業への投資の状況について、次の資産科目それぞれの1年間（決算期間）の購入金額の合計を記入してください。  
また、記入した金額のうち農業に該当する割合を記入してください。

勘定科目	説明	金額（円）				農業割合（%）
		億	万	千	百	
投資	土地	土地の購入金額				
	建物・構築物	建物・構築物の購入金額				
	自動車・農機具	自動車・農機具の購入金額				
	植物・牛馬	植物・牛馬の購入金額（資産形成のものに限る。）				

販売に供するための動物等は除く。

- 2 事業経営のため1年間（決算期間）に借り入れた金額の合計を短期・長期別に記入してください。  
また、記入した金額のうち農業に該当する割合を記入してください。

勘定科目	説明	金額（円）				農業割合（%）
		億	万	千	百	
短期借入金	返済期限が1年以内の借入金					
長期借入金	返済期限が1年を超える借入金					

- 3 決算日時点の貴法人に対する出資者数と出資金額について、それぞれ記入してください。

区分	計	個人		農協・農協連合会	関連会社	その他
		うち 非従事者	農協 従事者			
出資者数 （人、団体又は会社数）		人	人	団体	社	団体
出資金額	万円	万円	万円	万円	万円	万円

## 【4】損益計算書

- 1 売上高などについて、損益計算書などを参照して、それぞれ記入してください。  
 また、(1)のうち「売上原価」及び(2)のうち「支払利子・割引料」については、金額を記入した上で、記入した金額のうち農業に該当する割合を記入してください。

### (1) 売上高、売上原価、販売費及び一般管理費

勘定科目	説明	金額(円)	農業割合(%)
売上高	事業の売上高	億 万 千 百 十	
売上原価 (①+②+③+④-⑤)	商品の仕入原価、製造原価		
期首商品 製品棚卸高(①)	商品・製品の期首在り高		
当期商品仕入高(②)	商品の当期における仕入高		
当期製品 製造原価(③)	製品の当期における製造原価		
生物売却原価(④)	減価償却資産の販売直前の帳簿価格		
期末商品 製品棚卸高(⑤)	商品・製品の期末在り高		
販売費及び 一般管理費	販売に係る経費、法人全体を 運営・管理に要した費用		

「当期製品製造原価」について、必ず8ページの【5】事業経費の「(1)製造原価報告書」に内訳を記入してください。

内訳を記入

内訳を記入

### (2) 営業外収益、営業外費用

勘定科目	説明	金額(円)	農業割合(%)
営業外収益	営業活動以外の経常的収益	億 万 千 百 十	
営業外費用	営業活動以外の経常的費用		
支払利子・ 割引料	借入金の支払利息、手形譲渡 損、割引料		

「販売費及び一般管理費」について、必ず9ページの「(2)販売費及び一般管理費」に内訳を記入してください。

### (3) 特別利益、特別損失、当期純利益

勘定科目	説明	金額(円)
特別利益	臨時収益、固定資産売却益等	億 万 千 百 十
特別損失	臨時損失、固定資産売却損等	
当期純利益	税引き前当期純利益－法人税等の金額	



## 【5】事業経費（製造原価報告書、販売費及び一般管理費）

1 次の1及び2について、該当するものを記入してください。

1	農業以外の事業は行っていない。	はい	いいえ
2	飼料補填金収入を飼料費で控除している。	はい	いいえ

2 1の1で「はい」を選んだ方は、製造原価報告書などを参照して、次の表に金額を記入してください。

「いいえ」を選んだ方は、農業に係る経費の金額を記入してください。金額の記入が難しい場合には、貴法人の事業全体の次の科目の金額を記入した上で、記入した金額のうち農業に該当する割合を記入してください。

※ 決算書の勘定科目と調査における科目が異なる場合は、勘定科目ごとの説明欄を参照し、記入してください。

### (1) 製造原価報告書

勘定科目		説明	金額（円）				農業割合（%）
			億	万	千	百	十
材 料 費	期首材料棚卸高	原材料の期首在り高					
	種 苗 費	種籾、その他の種子、種芋、苗類などの購入費用					
	素 畜 費	種畜費、もと畜購入費用、登録料					
	肥 料 費	肥料の購入費用					
	飼 料 費	飼料の購入費用、自給飼料の振替額					
	農 薬 費	農薬、予防目的の家畜用の薬剤費の購入費用					
	敷 料 費	敷料の購入費用					
	燃 油 費	重油等、園芸用ハウス暖房用燃料等の購入費用					
	諸 材 料 費	被覆用ビニール(マルチ)、鉢、針金などの購入費用					
	期末材料棚卸高	原材料の期末在り高					
労 務 費	労 務 費	賃金手当、雑給、賞与、法定福利費、福利厚生費					
	うち作業用衣料費	労務費に含まれている作業服、軍手、長靴、地下足袋等の購入費用					
外 注 費	作 業 委 託 費	賃耕料、刈取料などの農作業委託料					
	診 療 衛 生 費	獣医の診療報酬・コンサル料、治療用の薬剤費用					
	預 託 費	家畜の育成、肥育の委託費					
	ヘルパー利用費	酪農や肉用牛などのヘルパー利用料					
	ほ 場 管 理 費	けい畔の草刈り、水管理・肥培管理作業などの農作業委託料					

・農業の金額が記入できない場合に、①各勘定科目の金額を記入し、②そのうち、農業の割合を記入してください。

・農業の金額が記入できる場合は、農業割合の記入は不要です。

・期末材料棚卸高は来期に繰り越す材料費で当期の製造原価からは差し引かれるものです。



(1) 製造原価報告書(続き)

勘定科目	説明	金額(円)				農業割合(%)
		億	万	千	百	
製造経費	農具費	取得10万円未満又は耐用年数1年未満の農機具購入費				
	修繕費	建物、農機具、農業に用いた車両等の維持、修繕に要した経費				
	動力光熱費	生産用の電気、水道料金やガソリン、軽油などの燃料費				
	共済掛金	作物や農業用施設の共済掛金、価格補填負担金、とも補償拠出金				
	減価償却費	農業生産に使用した建物、農機具等の減価償却費				
	賃借料・地代	地代、家賃、賃借料、穀物等の検査料、受託農産物精算費				
	土地改良費	土地改良負担金、土地改良賦課金、水利費				
	租税公課	生産用の固定資産税等の租税、自動車損害賠償責任保険、農業共済賦課金				
その他	上記以外の経費					
仕掛品棚卸高増減	仕掛品(未収穫農産物、販売用動物等)の期首在り高-期末在り高の金額					
育成費振替高	育成中の生物に対する当期の支出として原価から控除する額					

・製造原価において、各勘定科目に該当しない場合は、「その他」にまとめて記入してください。

(2) 販売費及び一般管理費

勘定科目	説明	金額(円)				農業割合(%)
		億	万	千	百	
人件費	給与手当、雑給、賞与、退職金、役員報酬、賞与引当金繰入額、福利厚生費					
荷造運賃	出荷用包装材料の購入費用、製品の運送費用、JAや市場の販売手数料					
販売手数料	卸売市場の手数料					
うち市場手数料	卸売市場の手数料					
交際費	取引先の接待、供応、慰安、贈答のため支出する費用					
車両費・修繕費	販売管理用固定資産の修理費用、車両費					
うち燃料費	車両費に含まれている自動車燃料代					
減価償却費	販売や管理に使用した建物や自動車等の減価償却費					
地代家賃	販売管理用土地・建物の賃借料					
支払保険料	販売管理用固定資産の保険料					
租税公課・諸会費	印紙税、消費税、諸会費					
貸倒引当金繰入額	貸倒引当金の当期の繰入額					
動力光熱費	販売や管理のために使用した電気・水道料金など					
その他	上記以外の販売費及び一般管理費					

・販売費及び一般管理費において各勘定科目に該当しない場合は、「その他」にまとめて記入してください。

## 【6】給与の状況

1年間（決算期間）に支給した給与と関連する情報について、次の表に記入してください。

- 給与の支給総額を、雇用形態別・男女別に記入してください。  
なお、従事分量配当として事業従事者に支払った場合も給与に含めます。

区 分	給与支給額 総計（万円）	有給役員 （万円）	常用雇用者（万円）		臨時雇用者 （万円）
			正社員・ 正職員	その他	
総 計	億 万	億 万	億 万	億 万	億 万
男					
女					

- 決算日時点の有給役員の平均年齢について、男女別に記入してください。

区 分	有給役員 （歳）
男	
女	

### 【雇用形態の定義】

- 有給役員：法人の取締役、理事などで役員報酬を得ている者。
- 常用雇用者：期間を定めずに雇用している者又は1か月以上の期間を定め雇用している者。
  - ・ 正社員・正職員：常用雇用者のうち貴法人で正社員・正職員として処遇している者。
  - ・ その他：常用雇用者のうち正社員・正職員以外の者。（パート、アルバイト等）
- 臨時雇用者：1か月未満の期間を定めて雇用している者又は日々雇用している者

## 【7】土地面積

決算日時点の土地の状況を記入してください（けい畔を含めます。）。

区 分	説 明	経営面積	
		うち借入地面積	
田	田全体の面積と、このうち他から借り入れている面積	ha a	ha a
畑（普通畑）	畑（樹園地、牧草地を除く。）全体の面積と、このうち他から借り入れている面積		
樹園地	樹園地全体の面積と、このうち他から借り入れている面積		
牧草地	牧草地全体の面積と、このうち他から借り入れている面積		
採草放牧地	採草放牧地の面積		

区 分	説 明	面積
貸付地（耕地）	他の経営体に貸し付けた耕地の面積（所有地分のみ）	ha a

## 【8】主要農業固定資産の状況

決算日時点の所有する資産（農業に使用する資産）について、建物には面積を、自動車や農機具には台数を記入してください。

### 1 建物・構築物の状況

区 分	面積（㎡）
納 屋 ・ 倉 庫	
ガ ラ ス 室	
ハ ウ ス（ガ ラ ス 室 以 外）	
畜 舎 ・ 鶏 舎	

### 2 自動車・農機具の保有状況

区 分	説 明	台 数（台）
乗 用 車	軽自動車を含む。	
ト ラ ッ ク	軽トラックを含む。	
乗 用 型 ト ラ ク タ ー	歩行型トラクターを除く。	
うち 50 馬 力 以 上		
プ ラ ウ、代 か き 機 等	耕・整地用機具	
抜 根 機、心 土 破 碎 機 等	耕土造成改良用機具	
田 植 機、中 耕 除 草 機 等	栽培管理用機具	
散 粉 機、噴 霧 機 等	防除用機具	
コ ン バ イ ン、脱 穀 機 等	穀類収穫調製用機具	
モ ー ア、ヘ ー ベ ー ラ ー 等	飼料作物収穫調製用機具	
洗 浄 機、掘 取 機 等	果樹、野菜又は花き収穫調製用機具	
い 草 刈 取 機、粒 選 機 等	その他の農作物収穫調製用機具	
選 別 機、荒 茶・仕 上 茶 製 造 機 等	農産物処理加工用機具	
給 餌 機、搾 乳 機 等	家畜飼養管理用機具	

## 【9】生産概況及び農畜産物収入

1年間（決算期間）に販売目的で作付け（飼養）した農畜産物の作付延べ面積（飼養頭羽数）、生産量、販売数量及び販売金額をそれぞれ記入してください。

### 1 農産物

品 目			説 明	作付延		
				田		
1 稲	食 用 米	主 食 用 米	玄米、白米、もみ（種籾を含む。）、くず米			
		加 工 用 米	加工用米及び米粉用米			
	飼 料 作 物 ( 稲 )	飼 料 用 米	飼料用米として販売したもの			
		W C S 用 稲	稲発酵粗飼料			

品 目			説 明	作付延		
				田		
2 麦	類	小 麦	小麦、二条大麦、六条大麦、はだか麦以外の麦（えん麦、らい麦等）は、その他の麦の欄に記入してください。			
		二 条 大 麦				
		六 条 大 麦				
		は だ か 麦				
		そ の 他 の 麦				
3 雑 穀	穀	そ ば	そば殻を含む。			
		他 の 雑 穀 ( そ ば 以 外 )	こもろこし、あわ、ひえ等の穀物			
4 豆	類	大 豆	乾燥子実。生（枝豆）は野菜			
		大 豆 以 外	小豆、ささげ、落花生などの乾燥子実			
		う ち 小 豆	大豆以外の豆類のうち、小豆のみ			
5 い も 類	類	か ん し ょ	種いも用、原料用かんしょも含む。			
		ば れ い し ょ	種いも用、原料用ばれいしょも含む。			
6 工 芸 農 作 物	類	て ん さ い	寒冷地作物として中、高緯度で栽培される製糖作物（ビート・トップを含む。）			
		さ と う き び	熱帯を中心に栽培される製糖作物			
		そ の 他 の 工 芸 農 作 物	なたね、い草、こんにゃくいも、葉たばこ等			
7 そ の 他 作 物	類	飼 料 用 作 物	飼料用米、WCS用稲以外の飼料作物			
		そ の 他	芝、苗、苗木等（栽培きのご類を含む。）			

品 目		説 明	植栽面積（a）		
8	茶	数量は、荒茶で換算して記入してください。			
9	果 樹	りんご、みかん、ぶどう等の果樹			

品 目		説 明	作付延べ面積		販売金額（円）	
					億 万 千 百 十	
10 野 菜	露 地	露地で生産した野菜		a		
	施 設	施設で生産した野菜		m <sup>2</sup>		
11 花 き	露 地	切 り 花	露地で生産した花き（鉢植えの花木を含む。）		a	
		鉢 物			a	
	施 設	切 り 花	施設で生産した花き（鉢植えの花木を含む。）		m <sup>2</sup>	
		鉢 物			m <sup>2</sup>	



## 2 畜産物

品目		説明	生産量 (kg)
1 酪農	生乳	自家で飼養する乳牛から搾乳して生産したもの	
	搾乳牛	搾乳を行った牛	飼養頭数 (月平均)
	自家生産乳牛等	自家で生産した乳牛(F1、未成畜のETを含む。)、搾乳牛、乳廃牛	
品目		説明	飼養頭数 (月平均)
2 肉用牛	繁殖牛 (子とり)	繁殖雌牛	繁殖用の雌牛
		自家生産和牛等	自家で生産した和牛またはF1クロス牛、繁殖用育成牛、廃用牛
	肥育牛	肉専用種	肉専用種の牛
		乳用種	乳用種の牛
	交雑種	F1 (クロス種、交雑種) の牛	
品目		説明	飼養頭数 (月平均)
3 養豚	繁殖雌豚	繁殖雌豚	繁殖雌豚
		肥育豚	肥育用の豚
	肉豚	肉用の豚、廃用した豚のうち販売した豚	
	子豚	肥育用、繁殖用もと畜として販売した子豚	
品目		説明	飼養羽数 (月平均)
4 採卵養鶏	採卵鶏	採卵用鶏(うずらは、その他畜産物に含める。)	
	鶏卵	採卵用の鶏から生産される卵(正常卵以外も販売したものは含む。)。また、販売金額には、廃鶏も含める。	
品目		説明	販売羽数 (年間)
5 プロイラー養鶏	ブロイラー	ブロイラー、ブロイラーの雛(地鶏は含まない。)	
品目		説明	販売金額 (円)
6 その他	きゅう肥 (ふん尿)	きゅう肥として販売したもの(自給肥料としたものは含まない。)	億 万 千 百 十
	その他畜産物	地鶏、綿羊、うずら、やぎ、養蚕など	

### 【通信欄】

1年の中で、農畜産物の生産や販売で特徴的なできごとがあれば、記入してください。  
(例：市場価格は好調だったが、病気のため廃棄が多くなり、生産量に比べて金額が少なかった。)

販売頭数	販売金額 (円)
	億 万 千 百 十
	億 万 千 百 十
販売頭数	販売金額 (円)
	億 万 千 百 十
販売頭数	販売金額 (円)
	億 万 千 百 十
生産量 (kg)	販売金額 (円)
	億 万 千 百 十
販売金額 (円)	
	億 万 千 百 十

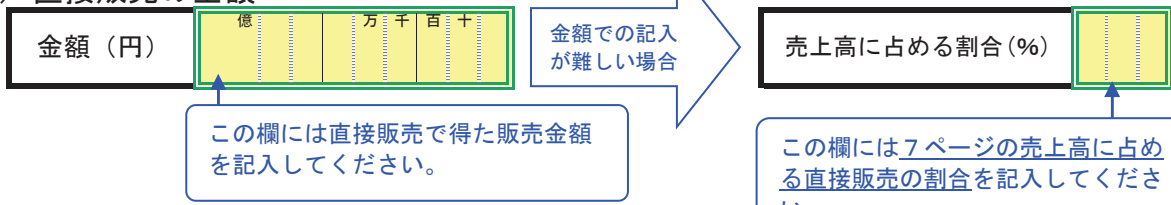


### 3 直接販売

販売金額のうち、自ら生産した農産物を、実需者（小売業、食品製造業、外食産業等）や、自営直売所、その他直売所、インターネット等で消費者に直接販売して得た金額を記入してください。

また、直接販売の販路別の金額割合を記入してください。

#### (1) 直接販売の金額



#### (2) 販路別金額割合

直接販売 (全体)	小売業者	食品製造業・外食産業	消費者に直接販売				その他
			自営直売所	その他直売所	インターネット	他の方法	
100	%	%	%	%	%	%	%

この欄には直接販売の販路別の金額割合を記入してください。



## 【10】農作業受託収入等

1 売上高のうち、農作業受託の収入金額を記入してください。

区 分	収入金額（円）										
農 作 業 受 託 収 入	<table border="1"> <tr> <td>億</td> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	億	万	千	百	十					
億	万	千	百	十							

貴法人の営農類型が水田作又は畑作の場合は2にも記入してください。

2 水稲、麦類及び豆類の作業受託がある場合は、作業ごとの①受託面積等、②収入金額を次の表に記入してください。

- 1 受託面積等  
部分作業のうち、  
・育苗は、引き受けた苗箱等の数量から、田植えのほ場面積を見積もり記入してください。  
・耕うん・整地や防除などで、同一のほ場を複数回にわたって作業した場合は、延べ面積を記入してください。  
・乾燥・調製は、水稲の場合は玄米、麦類の場合は玄麦、豆類の場合は乾燥子実の数量を記入してください。
- 2 収入金額  
収入金額は、各作業に対する金額を記入してください。  
各作業に対する金額の記入が難しい場合は、1の農作業受託収入に占める割合を記入してください。
- 3 全作業  
全作業には、同一ほ場において、育苗から乾燥・調製までの一切の作業を受託した面積（実面積）、その収入金額を記入してください。

(1) 水 稲

区 分		①受託面積等		②収入金額 （円）	1の 金額に占 める割合 （%）										
全 作 業			a	<table border="1"> <tr> <td>億</td> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	億	万	千	百	十						
億	万	千	百	十											
部 分 作 業	育 苗		a												
	耕 う ん ・ 整 地		a												
	田 植		a												
	防 除		a												
	刈 取 ・ 脱 穀		a												
	乾 燥 ・ 調 製		kg												
	そ の 他		a												

(2) 麦類

区 分		①受託面積等		②収入金額 (円)	1の 金額に占 める割合 (%)
全 作 業			a	億 万 千 百 十	
部 分 作 業	耕 う ん ・ 整 地		a		
	は 種		a		
	防 除		a		
	刈 取 ・ 脱 穀		a		
	乾 燥 ・ 調 製		kg		
	そ の 他		a		

(3) 豆類

区 分		①受託面積等		②収入金額 (円)	1の 金額に占 める割合 (%)
全 作 業			a	億 万 千 百 十	
部 分 作 業	耕 う ん ・ 整 地		a		
	は 種		a		
	防 除		a		
	刈 取 ・ 脱 穀		a		
	乾 燥 ・ 調 製		kg		
	そ の 他		a		

## 【11】 制度受取金・積立金等

農業に関するもので、受け取った制度受取金、共済金等を「制度受取金等」欄に、支払った制度積立金、共済掛金等を「制度積立金等」欄に記入してください。

### 1 共通

区 分		制度受取金等（円）				制度積立金等（円）					
		億	万	千	百	十	億	万	千	百	十
1	農業共済										
2	収入保険										
3	多面的機能支払交付金・農地維持支払										
4	多面的機能支払交付金・資源向上支払										
5	中山間地域等直接支払交付金										

### 2 稲、畑作物等関連

区 分			制度受取金等（円）				制度積立金等（円）					
			億	万	千	百	十	億	万	千	百	十
6	畑 作 共 通	畑作物の直接支払交付金										
7		水田活用の直接支払交付金										
8		米・畑作物の 収入減少影響緩和対策交付金										
9	麦	国内麦流通円滑化特別対策										
10	かんしょ	でん粉原料用いも交付金										
11	さとうきび てんさい	甘味資源作物交付金										

### 3 園芸作物関連

区 分			制度受取金等（円）				制度積立金等（円）					
			億	万	千	百	十	億	万	千	百	十
12	共通	施設園芸等燃油価格高騰対策										
13	茶	茶改植等支援事業										
14	野 菜	指定野菜価格安定対策事業										
15		特定野菜等供給産地育成価格差補給事業										

### 3 園芸作物関連（続き）

区 分		制度受取金等（円）	制度積立金等（円）
		億 万 千 百 十	億 万 千 百 十
16	果樹	果樹経営支援対策事業	
17		果樹未収益期間支援事業	
18		果実需給安定対策事業	

### 4 畜産関連

区 分		制度受取金等（円）	制度積立金等（円）
		億 万 千 百 十	億 万 千 百 十
19	共通	配合飼料価格安定制度	
20	酪農	加工原料乳生産者補給金	
21		酪農経営支援総合対策事業	
22	肉用牛	肉用子牛生産者補給金	
23		肉用牛繁殖経営支援事業	
24		肉用牛肥育経営安定特別対策事業（牛マルキン）	
25		肉用牛経営安定対策補完事業	
26	養豚	養豚経営安定対策事業（豚マルキン）	
27	養鶏	鶏卵生産者経営安定対策事業	

### 5 その他

区 分		制度受取金等（円）	制度積立金等（円）
		億 万 千 百 十	億 万 千 百 十
上記（「1 共通」～「4 畜産関連」） 以外の国の制度受取金・積立金等			
国以外の制度受取金・積立金等			

## 【12】労働の概要

### 1 事業従事者の数

1年間（決算期間）の事業従事者について、男女別に雇用形態別、構成員の別に実人数で記入してください。

また、事業従事者のうち農業従業者について男女別・年齢別日数階層別に記入してください。

#### (1) 雇用形態別の事業従事者数

区 分		男 (人)	女 (人)
有給役	事業従事者		
	うち農業従事者		
常用雇用者	正社員・正職員		
	うち農業従事者		
	その他		
	うち農業従事者		
	うち7か月以上		
	うち農業従事者		
臨時雇用者			
	うち農業従事者		

事業従事者とは、経営するいずれかの事業に従事する者をいいます。また、事業従事者数のうち農業従事者とは、農業に従事する者をいいます。

#### 【雇用形態の定義】

- **有給役員**：法人の取締役、理事などで役員報酬を得ている者。
- **常用雇用者**：期間を定めずに雇用している者又は1か月以上の期間を定めて雇用している者。（「うち7か月以上」は常用雇用者のうち、7か月以上雇用している者。）
  - ・ **正社員・正職員**：常用雇用者のうち貴法人で正社員・正職員として処遇している者。
  - ・ **その他**：常用雇用者のうち正社員・正職員以外の者。（1ヶ月以上雇用した、パート、アルバイト等）
- **臨時雇用者**：1か月未満の期間を定めて雇用している者又は日々雇用している者

#### (2) 構成員数

区 分		男 (人)	女 (人)
構成員	事業従事者		
	うち農業従事者		

構成員とは合同会社、合名会社、合資会社では社員、株式会社では株主（個人）、農事組合法人では組合員をいい、このうち実際に事業に従事している者を記入してください。なお、経営主、役員は除きます。

#### (3) 農業従事者の年齢別日数別従事者数

区 分		農業に従事した日数別 (人)		
		60日未満	60～150日	150日以上
男	35歳未満			
	35～44			
	45～49			
	50～59			
	60～64			
	65～69			
	70歳以上			
女	35歳未満			
	35～44			
	45～49			
	50～59			
	60～64			
	65～69			
	70歳以上			

年間の労働時間を8時間で除した日数で区分してください。



### 【13】農業生産関連事業収支

1 各農業生産関連事業の収入金額を記入してください。金額での記入が難しい場合は、割合を記入してください。

この欄には、「【4】損益計算書」（7ページ）の1（1）「売上高」に対する割合を記入してください。

区 分		収入金額(円)	売上高割合 (%)
		億 万 千 百 十	
1	農 産 加 工	農産加工事業の売上高	
2	観 光 農 園	観光農園、関連施設内での売上高	
3	貸 し 農 園	貸し農園の売上高	
4	農 家 民 宿	農家民宿での売上高	
5	農 家 レ ス ト ラ ン	農家レストランでの売上高	
6	そ の 他	上記以外の売上高	

農業生産関連事業収入の金額又は、売上高に占める割合のいずれかで、記入してください。

2 農業生産関連事業の支出金額を記入してください。金額での記入が難しい場合は、割合を記入してください。

この欄には、「【4】損益計算書」（7ページ）の1（1）「売上原価」に占める割合を記入してください。

#### (1) 農業生産関連事業支出（売上原価）

区 分		支出金額(円)	売上原価割合 (%)	売上原価割合 (%)
		億 万 千 百 十		
売 上 原 価	商品の仕入原価、製造原価			100
商 品 仕 入	仕入販売する商品の仕入額			
材 料 費	事業で消費した材料費			
うち 自家農畜産物	材料費のうち、自らが生産した農畜産物			
労 務 費	農業生産関連事業労働分の労務費			
外 注 費	事業に付随して行った外注経費			
減 価 償 却 費	農業生産関連事業分の減価償却費			
そ の 他	上記以外の売上原価			

この欄には、農業生産関連事業の「売上原価」に占める割合を記入してください。

この欄には、「【4】損益計算書」（7ページ）の1（1）「販売費及び一般管理費」に占める割合を記入してください。

#### (2) 農業生産関連事業支出（販売費及び一般管理費）

区 分		支出金額 (円)	販管費割合 (%)	販管費割合 (%)
		億 万 千 百 十		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	各農業生産関連事業の販売費及び一般管理費の合計			100
人 件 費	農業生産関連事業労働分の人件費			
減 価 償 却 費	農業生産関連事業分の減価償却費			
そ の 他	上記以外の販売費及び一般管理費			

この欄には、農業生産関連事業の「販売費及び一般管理費」に占める割合を記入してください。



3 農業生産関連事業の概況について、記入してください。

区 分			関連事業 の 概 況		区 分			関連事業 の 概 況	
農産 加工	農産加工場年間 稼働日数	加工場の稼働日数			農家 民宿	年間営業日数	農家民宿の営業日数		
	年間営業日数	観光農園の営業日数				年間宿泊者数	年間の宿泊者数		
観光 農園	年間利用者数	年間の利用者数			農家 レスト ラン	年間営業日数	農家レストランの営業 日数		
						年間利用者数	年間の利用者数		

4 1年間（決算期間）の農業生産関連事業従事者数を男女別・雇用形態別に実人数で記入してください。

区分	有給役員(人)	常用雇用者(人)		臨時 雇用者 (人)	常用雇用者のう ち、7か月以上雇 用者(人)
		正社員・ 正職員	その他		
男					
女					

正社員・正職員以外の常用雇用者も含めた、7ヶ月以上雇用している者を記入してください。

- 【雇用形態の定義】
- 有給役員：法人の取締役、理事などで役員報酬を得ている者。
  - 常用雇用者：期間を定めずに雇用している者又は1か月以上の期間を定めて雇用している者。（「うち7か月以上雇用者」は常用雇用者のうち、7か月以上雇用している者。）
    - ・ 正社員・正職員：常用雇用者のうち貴法人で正社員・正職員として処遇している者。
    - ・ その他：常用雇用者のうち正社員・正職員以外の者（パート、アルバイト等）
  - 臨時雇用者：1か月未満の期間を定めて雇用している者又は日々雇用している者

5 農産加工を行っている方のみ記入してください。  
生産する農産加工品の販売金額上位2品目までについて、農産加工品の名称を記入してください。

農産加工品の名称	
1位	
2位	

ラベルに記載されている農産加工品の名称を記入してください。

【農産加工品の名称の例】  
米粉、漬物、いちごジャム、梅干し、干し柿、緑茶、もち、ソーセージ、ハム、牛乳、アイスクリーム、みそ、ワイン等